



“挑戦&飛躍”の2026年に!

新年おめでとうございます。今年もよろしくお願いします。年末年始には、自分の将来や目標について考える豊かな時間を過ごせましたか。

今年の干支（午・馬・horse）にちなんだ言葉をセレクトしてみました。

● 塞翁が馬（さいおうがうま）

意 その人にとって何が幸せになり、何が不幸になるかは予測できないことのたとえ。
「塞翁」は昔の中国の老人。塞翁の馬がいなくなったかと思うと、しばらくして名馬を連れて戻ってきたという故事から。一喜一憂すべきではないという教訓。



● 馬の耳に念仏（うまのみみにねんぶつ）

意 聞いても理解しようとしない相手に、どんなによい話をしてもむだというたとえ。
馬の耳は非常に遠くの音を聞き分けることができますが、人の言葉は理解できません。
そこから、相手の気持ちを無視して一方的に話すのは意味がないという教訓が生まれました。
「馬が悪い」というよりも、人間への教えが込められています。

● You can lead a horse to water, but you can't make him drink.

意 馬を水辺に連れていくことはできても、水を飲ませることはできない。（英語の諺）
周囲がいくらお膳立てしても、最終的に実行するかどうかは本人次第だという教訓。

午年は、力強くまっすぐ前へ進む馬の姿から、一般的に次のようなイメージがあると言われます。

午年のイメージ…「飛躍」「挑戦」「行動力」「前向き」「エネルギー」等

2026年が、皆さんの将来の夢に近づく“挑戦&飛躍”の年になることを願っています！

■ “挑戦&飛躍”のヒントに…

～元旦の新聞広告から（一部抜粋）～

● これからも、 そんなまっすぐな生き方の 誰よりもそばにいる。

うまくいく日も、
そうじやない日もあるだろう。
でも失敗は、終わりではない。
あきらめさえしなければ、
それは前進だと思う。

〔某製薬会社〕

● あの日々を、 強さにかえていけ。

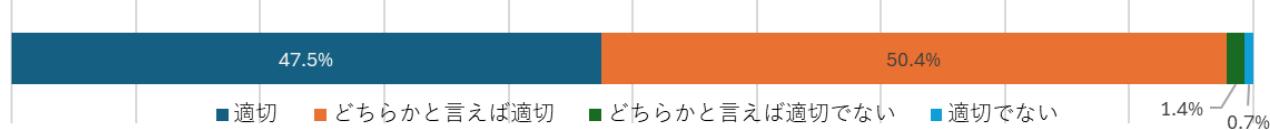
悔しくて涙をながしたあの夜を。
どん底で、もがきつづけて、
それでも折れず、向き合ったあの時を。
仲間の姿に勇気をもらったあの瞬間を。
小さな希望に、自分を鼓舞したあの朝を。
ひたむきに走ったその道のりの中で、
たしかな手応えを掴んだあの日を。
さあ、走りだそう。
そのぜんぶを、強さにかえて。

〔某スポーツ用品メーカー〕

新・頭髪規定の試行期間 始まる!

●学校通信第7号（11月4日発行）でお知らせした新頭髪規定の案について、2学期にアンケートをお願いしたところ、139のご家庭（約61%）から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。アンケート結果の概要は、以下の通りです。

Q1 新しい頭髪規定の内容について



Q2 大切にしたい考え方①について（自らの責任・適切に判断）



Q3 大切にしたい考え方②について（相手や他者への配慮・身だしなみ）



◎新しい頭髪規定

基本方針

- (1) 入学試験や面接で通用する頭髪を、普段から心がける。
- (2) 自他の学習、運動、健康・安全をさまたげない髪型にする。
- (3) 不快な印象を与えない清潔感のある身だしなみにつとめる。

具体例

- ・ ヘルメットを正しく着用できる髪型にする。
- ・ 装飾のためのパーマや染色・脱色、特異な髪型はつつしむ。

新しい頭髪規定に関するQ & Aが、学校通信第7号にあります。

「ツーブロックはOKになったのですか？」等の質問に分かりやすく答えておりますので、参考にしてください。

◎新しい規定を通して大切にしたいこと（考え方）

- ① 中学生にふさわしい髪型を「自らの責任」で「適切に判断」できる人になりたい。
…心がける、…つとめる、…つつしむ（※主語は「生徒自身」、責任もどもなう。）
- ② 自分さえよければいいのではなく、相手や他者にも配慮できる（身だしなみ※）人になりたい。
・自他の（=自分と他者の）、不快な印象を与えない…身だしなみ 等
※身だしなみ…人に不快な感じを与えないように、服装・容姿・言動などをととのえること。
※「おしゃれ」は自分のため、「身だしなみ」は相手への敬意や尊重。

●アンケートでも概ね賛同が得られていますので、3学期から新しい規定の試行を始めます。試行期間中に何か問題が出れば再検討、なければ来年度から正式に適用することになります。

●生徒会から始まった今回の取り組みが成功するかどうかは、3学期の皆さんにかかっています。特に、大切にしたい二つのこと（「自らの責任・適切に判断」「相手や他者への配慮」）を実行できるかどうか、一人一人の責任が問われます。